

## 資料 1

平成 11 年 1 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに  
当院検査部にて細菌検査を受けられた方へ

### (1) 研究の概要について

研究題名：臨床分離微生物の疫学的、細菌学的解析(後ろ向き研究)

承認番号： M2000-2213 番

研究期間： 医学部倫理審査委員会承認後から 2026 年 3 月 31 日

研究責任者：感染制御部 貫井 陽子

### (2) 研究の意義・目的について

本研究では、病院内で検出される微生物の細菌学的解析や、病院内感染症に関わる患者さんの背景の疫学解析を行うことでより効果的な感染対策が可能となり、患者さんの療養環境や予後の向上に役立てることができると考えています。

### (3) 研究の方法について

この研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認の上実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている細菌検査結果や処方内容などのデータ解析や細菌培養に提出された保存微生物株の細菌学的解析を行う研究です。

### (4) 試料等の保管と、他の研究への利用について

試料は研究期間終了後に廃棄し、データは研究発表後 10 年間保管の後廃棄されます。ほかの研究への利用はありません。

### (5) 予測される結果(利益・不利益)について

ご参加いただいた場合の利益、不利益は特にありません。

### (6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

本研究では通常の診療で使用された細菌検査検体と診療情報を使用する研究ですので、患者さんお一人ずつの直接のご同意を頂かずに、このお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合には下記の連絡先まで 2026 年 3 月 31 日までにご連絡ください。研究に協力しない場合でも診療に何ら不利益を被ることはございません。

### (7) 個人情報の保護について

研究にあたっては、患者さんの個人情報を直接同定できるような情報は使用されません。

### (8) 研究成果の公表について

研究結果は、個人が特定できない形式で国内外の学会等で発表されます。

(9) 費用について

本研究は大学の運営費、文部科学省研究費補助金を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、医学部臨床研究利益相反委員会に申告を行い、承認されています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(10) 問い合わせ等の連絡先：

研究者連絡先：

東京医科歯科大学医学部附属病院（感染制御部 准教授 貫井 陽子）

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

03-5803-5398（ダイヤル）（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務掛

03-5803-5096（対応可能時間帯 平日 9:00～17:00）